

# 北中だより

校訓：自主 明朗 協同

南島原市立北有馬中学校  
令和5年9月14日発行  
文責：校長 上田 敏浩

## 誰かのために

「働く」という漢字は、人のために動くという構成でできています。つまり、誰かのために動くと、「はた」(相手)は「らく」になるわけです。普段私たちは、自分のために動いていることが多いですが、ちょっと視線を違うところに向けて、他の人はどうだろう、何か困っていないだろうかという思いでまわりを見てみましょう。誰かの手伝いをするだけで、その人はきっと助かると思います。

朝の清掃活動では、気づいて動いてくれる生徒たちがいて、いつもすがすがしい気持ちになります。毎朝、ほうきを持つ手を黙々と動かし、短い時間で通りをきれいにしてくれます。いつも誰かのために活動している生徒たちは、気づかないうちに、はたをらくにしています。将来、本来の意味通り働く時がきても、培われた力は生きてはたらくものと思います。

話は変わりますが、1年生の朝の活動では、「磨かれた感性がチーム力の鍵」という文章が紹介されました。美しい環境づくりや次に使う人のためにという気遣いや心遣いが、個人だけでなく、チーム全体をよくしていく鍵となるという内容でした。

本校の目指す生徒像の中に、「自ら動く生徒」を掲げています。生徒も職員も、一人一人が「誰かのために」という思いを持って行動し、北有馬中学校というチームを、さらに良くしていきます。

## 平和を思い、平和を誓う ～平和集会を行いました～

8月9日に台風接近のため延期していた平和集会を、7日に行いました。当日は、平和学習実行委員の皆さんが中心となって集会を進め、各学年の発表や構成劇、平和宣言を発表しました。

1年生は、長崎原爆や佐世保空襲、南島原市の被害などについて発表しました。2年生は、沖縄戦や特攻隊についての発表を行いました。3年生は、平和のための活動や国際連合について発表しました。それぞれ、調べ学習をすることで新たな気づきや、自分の考えを深めることができましたようでした。

続いて、平和学習実行委員による構成劇「嘉代子桜」の上演を行いました。嘉代子桜は、長崎原爆で娘を失った親が、子を思って植えた桜です。それぞれセリフをしっかりと覚え、役に徹して演じていました。

最後に、生徒会役員から「北有馬中学校平和宣言」の発表があり、生徒全員で宣言文を読み上げました。

また、校内では、実行委員会からのアンケート結果や、平和新聞の掲示を行いました。



1年生の発表



2年生の発表



3年生の発表



嘉代子桜で熱演する生徒たち



思いを語る母を好演



全員で平和宣言を読み上げ

## 郷土の歴史再発見 ～1年生郷土学習～

9月13日に、1年生の郷土学習を行いました。当日は、ボランティアガイドや市役所の方々に協力いただき、地域の歴史に関する詳しい説明をしていただきました。有馬キリシタン遺産記念館・原城跡・北有馬のセミナリヨ跡・有馬川殉教地の4か所を巡り、史実の背景などについても詳しく知ることができました。時代を超えて語りかける展示物や跡地に、当時の人々の思いに触れることができました。当時、文化・学習の中心地であった北有馬のことをさらに学習して、いろいろな人に郷土の素晴らしさを紹介してほしいと思います。



記念館で説明を聞く



原城跡にて



2班に分かれて説明を受ける



セミナリヨ跡地



有馬川殉教地

## 授業や家庭学習の改善に努めています

本校では、授業の進め方や、授業で目指したい生徒の姿について方策を練りながら、授業の改善に努めています。さらに、生徒自身が学習を振り返り、次につなげていくように取り組んでいます。以前の学校だよりでもお知らせしたとおり、現在の2年生が受ける公立高校の入試から検査方法が変わります。どの教科でも理解を深め、力をつけてほしいところです。御都合の良い時に、授業を参観いただければ幸いです。

また、家庭での自主学習では、自分で内容等を決めて取り組むようにしています。自分が苦手とする教科の学習に、家庭での自主学習も活用してみるのも一手ではないかと思います。

## 考えを深め広げよう

7月から9月にかけて、長崎新聞の「若い広場」に、3年生の梶原 想さん・八木陽大さん・志岐朋ノ佳さん・高木芽衣さんの書いた文章が掲載されました。自分の体験等を通して考えたことを書いたものですが、多くの読者の目に留まったものと思います。本校では、毎週「若い広場」を紹介し、他校の同世代の生徒がどのようなことを考えているのかを伝えています。

生徒の皆さんは、書かれたものを誰かと意見交換するのいいでしょうし、自分の中で問いかけてみるのいいのではないかと思います。他の人の考え方にも触れ、自分の考え方を広げたり深めたりして、自らを成長させましょう。

## 感染拡大が気になります ～うがい・手洗い・換気で予防を～

新型コロナウイルスやインフルエンザによる学級閉鎖のニュースが耳に入ります。島原半島内の小・中・高校でも、流行の兆しがあるようです。今一度、うがい・手洗い・換気に努め、感染予防に努めましょう。また、食事をきちんととったり、十分な睡眠を心がけるなど、自分自身で体調を管理するように心がけましょう。各種大会に出場する人は、特に感染予防に努めましょう。